=	祖鎮西上人鑽仰和讃	藤堂俊章台下作詞 松濤 基作曲 石田順子振付
唱	え奉る二祖鎮西上人鑚仰	正座のまま静かに合掌
Ĵ	和讃に	合掌のまま左足をくずして静かに立ち両手をおろす
歌	左 生	右 生
か	右手掌を上にし右生の左手と合わせる。足は右生と同じ。	右生が前になり、右手右斜め上(掌を上)、左手左斜め横にし左生の右手と
I		合わせる。同時に右足より右斜めに 三歩進み四歩の左足を右足の後ろに
ん		チョンとつく。顔は右手の方を見ている。
ぜ		· 3 °
お	右生に同じ(に)で右生を見る。	手はそのままで左足より斜めに三歩 進み左足の後ろに右足をチョンとつ
ん		く。顔は(に)のところで左生を見る
じ		
1:		
ŧ	右生に同じ(両手捧げるように)	右足を一歩出しながら左手を上げて 行き奉げ、
う		
で		両手を合わせ左足を右足につける。
て		
は	右生に同じ	両手合掌にし胸前に下げ軽く膝をま げ低頭
1		
1		
休		
い	左生が前になり、左手左斜め上(掌を 上)右手右斜めにし右生の左手と右	左手掌を上にし左生の右手と合わせる。 足は左生に同じ。
の	手と合わせる。同時に左足より三歩 進み四歩目に左足の後ろにチョンと	
Ŋ	つく。顔は左手の方を見ている。	
を		

歌	左 生	右 生
٦	手はそのまま右足より三歩進み右足 の後ろに左足をチョンとつく。	左生に同じ
め		
し		
ち	左足を一歩出しながら、左手右胸の 前右足を左足に合わせながら右手左	左足を一歩出しながら右手左胸前右 足を左足に合わせながら左手右手に
ち	手に重ねる	重ねる
は		
は		
の	両足 軽く膝をまげ、右生を見る	両足を軽く膝をまげ、左生を見る。
1		
1		
休		
ね	両手掌を下に両腕右横に伸ばし左回 りし	両手掌を下にし左横に両腕を伸ばし 右回りしながら右手胸につけ
1		
が		
い		
か	右生の両肩に両手を置くがごとく両腕を伸ばす	正面を向き、左膝を軽く立て腰をおろし、右手に左手を重ねる。
な		
い		
て		
あ	手はそのまま右に右足を一歩小さく 出し、その前に左足一歩出しながら	左生を見る
れ	右生を見る。	
ま		
L		

歌	左 生	右 生
l	左に左足一歩小さく出し、その前に右 足を一歩出しながら右生を見る	左生を見る
I		
-		
休		
か	右足を左足にそろえながら正面を向 き、右手左横より正面を通り右横に開	そのまま右手左横より正面を通り右 横に開く
つ	ζ	
き		
の		
しょ	左手右横より正面を通り左横に開き	左生に同じ
I		
お		
の		
ŧ	扇を出し	左生に同じ
ん		
じゅ		
の	合掌	
IJ	軽く低頭	左生に同じ
休	扇を開く	

一番で終わるときは、扇を使わず両手太ももにハの字に置き、改めて合掌 低頭をし退堂する

	T	Т
歌	左 生	右 生
ね	左足を左斜めに一歩出しながら両手 掌を向かい合わせにして右斜め下よ	立ち上がり右足を右横に一歩出しな がら両手掌を向かい合わせにして左
I	り左斜め上に上げ右足を出しながら 両手右斜め下に下げる	斜め下より右斜め上に上げ左足を出しながら両手左斜め下に下げる
ん		
L		
ね	「ねーんし」の繰り返し	「ねーんし」の繰り返し
ん		
ぶ		
っ		
٤	左足を左斜めに一歩出しながら両手 両側より左斜め上に捧げる。	右足を右斜めに一歩出しながら両手 両側より右斜め上に捧げる。
き		
ま	右足を左足にそろえながら両手を合 わせる	左足を右足にそろえながら両手を合
L		
て	両手合掌の位置にし、膝を曲げなが ら軽く頭を下げる	左生に同じ
-		
休		
け	扇を右脇で閉じ、右太もものあたりに おき、	扇を右脇で閉じ、
え		
ん		
の	左手構の手で体の正面で前方を指す	
た	左足より一歩二歩と少しゆっくり左足 より左回りで一周りし	右足より一歩、二歩と少しゆっくり出 した後、右足より右回りで一周りし
き		
ぎ		

歌	左 生	右 生
っ		
き		
は		左足前で左斜めを向き止まり、右足 一歩出しながら扇は左下より左胸前
て	下より左胸前を通り	を通り
ぬ	右斜め前方を指し、右生の扇の上に 重ねる	左斜め前方を指し、左生の扇の下におく。
I		
I		
休		
が	左足を一歩後ろに引き、扇を開き右 足を一歩入れ込み少し腰をおとし左	右足を一歩後ろに引き、扇を開き左 足を一歩入れ込み少し腰をおとし右
I	回り	回り
ん		
そ		
ょ		
う		
にん		
の		
み	左足を右足にそろえ扇を体前正面に 向け左手扇の上に片手合掌の形とす	
お	る。	の形とする
L		
え		
お	軽く頭を下げる	軽く頭を下げる
I		
I		
休		

歌	左 生	右 生
た	左足を軽く引きながら扇を右斜め前 に出し要返しをし左手で扇の紙をもち	扇を右斜め前に出し要返しをし、
だ		
し		
<		
っ	左足一歩出しながら扇を右横(右生 の上)に出す	左手に移しやや左斜め向きになり、 扇を横に出す。
[
ぎ		
L		
1=	左足を引き右足にそろえながら左手 で要を受け右手をそえ正面となり拝	右手で要を受け左手をそえ正面向き となり拝く
そ	< 。	
しょ		
う		
1=	軽く頭を合げる	軽く頭を下げる
ん		
- 1		
休		
	前で扇を閉じ膝前におき合掌 低	頭、扇を帯にはさみ合掌して退堂